

～全国クレーン安全大会にて「ハイブリッドラフター」技術を紹介～ 安全文化向上に向け、研究・教育・技術開発を通じた取り組みを推進

第 45 回全国クレーン安全大会(主催:一般社団法人 日本クレーン協会、後援:厚生労働省)が、2025 年 10 月 9 日(木)・10 日(金)の 2 日間、岐阜市の「ぎふしんフォーラム(岐阜市民会館)」にて開催されました。本大会は、製造・建設・運用に携わる企業や関係者が一堂に会し、クレーンの安全利用に関する最新の知見や技術を共有し、労働災害の防止と安全文化の浸透を目的とした全国規模のイベントとなります。

■当社の講演について



大会 2 日目の「クレーン等の製造者・使用者の集い」ではクレーンの最新技術をテーマにした講演が行われ、当社の設計部長(写真:左)による世界初のハイブリッドラフテークレーン「SR-250HV」(写真:右)に搭載されたハイブリッドシステムの特長と外部電源油圧供給ユニット「EK-UNIT」を用いて CO₂排出ゼロの作業を実現する技術について紹介いたしました。

これらの技術は、クレーン性能に加え作業効率と安全性を高い次元で確保しつつ、作業時の CO₂排出削減、燃費改善、静音化を実現し、建設現場における環境負荷の低減を目的としており、環境負荷低減を目指す最新技術として、参加者から高い関心が寄せられました。

■大会のスローガンと概要

本年度のスローガンには「吊るす責任 支える誇り クレーンが運ぶ確かな安全」が掲げられ、業界のさらなる安全文化の醸成を目指し、安全行動の定着や労働災害の防止、最新の安全管理手法に関する講演・事例発表が行われました。

名称	第 45 回全国クレーン安全大会	主催	一般社団法人 日本クレーン協会
会期	2025 年 10 月 9 日(木)・10 日(金)	URL	https://cranenet.or.jp/
会場	ぎふしんフォーラム(岐阜市民会館)	後援	厚生労働省

当社は日本クレーン協会の取組みに賛同し協力していくとともに、今後も安全性と環境性能を両立させた建設機械の開発を推進し、事業を通じ持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

■会社概要

商 号: 株式会社 加藤製作所
所 在 地: 〒140-0011 東京都品川区東大井 1-9-37
設 立: 1935 年 1 月(昭和 10 年 1 月) 創 業: 1895 年(明治 28 年)
事業内容: 建設用クレーン、油圧ショベル等及びその他の製品の製造ならびに販売
U R L: <https://kato-works.co.jp>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

コーポレートコミュニケーション部 担当: 昇(のぼり)、小浦(こうら)
TEL: 03-3458-1144 FAX: 03-3458-1151 MAIL: pr-kato@kato-works.co.jp